

平成 26 年 5 月総務企画委員会 議事概要

H26. 5. 29 作成

H26. 5. 29 修正

日 時 : 平成 26 年 5 月 20 日 (火) 18 : 00～19 : 30

場 所 : 建築士会会議室

出席者 : (担当副会長) 長田 喜樹

(委 員 長) 金子 修司

(委 員) 加藤 清、芝 京子、長谷川 行彦、村島 正章、嵯峨野 雅彦、石井 明

欠席者 : (委 員) 山成 芳直、加藤 高明、菊嶋 秀生、永井 香織

事 務 局 : 須藤事務局長 豊島職員

<確認事項>

1 前回(4/15)議事録の確認【資料 1】

○メールリストで事前送付済みであり、加除等があれば事務局に連絡いただくものとして承認された。

<協議事項>

1 会員懲戒規程について【資料 2】

担当副会長より本会の懲戒規程案及び別資料「社団法人神奈川県建築士事務所協会懲戒規定」を併せて説明。また、以下の補足説明。

・原案の懲戒ランク分けは、やや不自然なので事務所協会の懲戒規定と合わせる形に修正したい（注意処分→会員資格一時停止→退会勧告→除名）。

【主な意見】

委員長) 日本医師会では、除名処分の実例があるようだ。

委員) 建築士法でも、刑法とのリンクで、例えば交通事故を起こして禁固刑以上となれば取消処分される。士会会員でも、あり得ない話ではない。規程整備は必要。

委員) 個人のプライバシーがからむので処分審査にあたるメンバーは絞った方がよい。

担当副会長) 処分の対象者がでた場合、正副会長と事務局長および(必要によっては、) 弁護士等の専門家を交えて、対象者からの意見聴取及び処分ランクを検討することとし、決定は理事会とする形で再整理して、次回委員会に諮りたい。

<報告事項>

1 一級建築士試験受験申込者数について【資料 3】

事務局より報告。

2 平成26年度の収入状況と経費削減について【資料4】

事務局より5月上旬までの入金状況を報告。

- ・今後も会費の納入状況を随時把握し、「建築士会のあり方及び会員増強」検討委員会で検討をすすめるとともに、当委員会にも情報をフィードバックしたい。

3 青年委員会より賛助会員への依頼について【資料5】

事務局より、青年委員会の要請（賛助会員社へのセミナー講師依頼）を報告。

【主な意見】

委員) 賛助小委員会でも、各社主体の講習会を掘り起こしており、その活動と類似性があるが、それぞれのスタイルで並行して講習会を開始してもよいと思う。また場合によっては、コラボレーションを行ってもよい。

<その他>

1 賛助会員社技術研究所見学会について

担当委員より報告。

- ・開催時期は秋を目安。見学時間は2時間とし、15:00~17:00と想定。

2 建設会館1階倉庫2の使用中止について

追加資料「建設会館1階倉庫2の使用中止に伴う倉庫内書類の整理について」により事務局より報告。事務局の経費削減策の一つとして、賃借料の引き下げを狙うもの。

委員) 委員会で使用している部分であっても、倉庫に荷物を運び入れた引越当時の委員長から交代されている委員会が多いため、実態を把握されていないと思う。置かれているものを伝え、意向を確認する方法がよい。

3 賛助会員へのダイレクトメールについて

担当副会長) 入会していただいている賛助会員社に対しては、個別のメールや書面による働きかけ・情報提供を強化してはどうか。本日の報告事項の青年委員会の賛助会員社あて講師依頼文書も、会報誌に同封するのでは読まれずに捨てられる恐れがある、必死にお願いするのであれば、別便で送付するぐらいの姿勢が必要。

次回は平成26年6月17日(火) 午後6時からの開催です。